

度があるが、経済波及効果が大きい一般的な住宅リフォームにも助成することはできないか。

答 住宅リフォームは多くの業種に関係することから経済効果は期待できるが、一般的な住宅への助成制度の導入は財源の確保など多くの課題がある。福祉、防災、環境など他の施策目的と連携し、地域活性化につながる新たな助成制度について研究していきたい。

長崎市民会議

上長崎地区ふれあいセンターの早期着工について

問 上長崎地区ふれあいセンターは、「市の成案をもって地元で説明する」との考えを改め、「地元意見をもとに成案を練り上げて具現化する」姿勢に立ち戻り、着工及び完成時期を明示して、計画の共同作業に着手すべきであるが、今後の方針を示してほしい。



済生会病院跡地

答 ふれあいセンターは、済生会病院跡地に建設する方針で、多目的広場や子育て支援機能施設などの整備についても重要な課題であると考える。地域活性化のための機能をどのように盛り込むのか早急に議論し、地元の皆様に対し跡地活用策のたたき台を示したい。

気走会

長崎ベイサイドマラソン&ウォークの活性化について

問 長崎ベイサイドマラソン&ウォークを観光資源として活用するため、ハーフマラソンの参加人数の制限を撤廃できないか。また、龍馬伝に絡めて、三菱重工長崎造船所内を通るようにハーフマラソンのコースを変更できないか。

答 ハーフマラソンは、一般道を使用し、広範の交通規制を実施しているため、人数制限の撤廃は困難であるが、多くの方に参加して



長崎ベイサイドマラソン&ウォークの様子

ただくよう人数制限の緩和に努めていきたい。また、造船所内のコースは、特殊な場所なので課題も多いが龍馬伝の要素を踏まえ協議していきたい。

草の根クラブ

市立野母崎病院の直営による地域医療の維持・継続について

問 野母崎病院については、民間移譲の方針は維持しつつ、4月からも直営で運営されるが、常勤医師の減少など医療水準が後退し、住民に不安が広がっている。民間移譲を廃止し、直営に方針転換して、合併前の医療体制に戻すべきと考えるが見解を伺いたい。

答 野母崎病院の民間移譲の方針は継続するが、今後の方向性として、病院、診療所のどちらの形態をとるのか、施設の一部を福祉的に活用するのかなどの選択肢について、地元の皆様の意見を十分に聞きなが



野母崎病院ロビー

ら、医療情勢の変化に合わせて検討していきたい。

国民新自由クラブ

日吉青年の家の整備について

問 長崎市の青少年の学習・研修の中核的施設である日吉青年の家の老朽化が著しい。青少年育成の観点から日吉青年の家の整備方針を明確に示すべきである。整備にあたり長崎南商業高校跡地を候補地の一つとして検討すべきであると考えがどのように考えるか。

答 日吉青年の家は、施設が老朽化し、規模や内容が利用者の要望に十分対応できていないことから、整備の検討時期に来ていると認識している。場所については、現在地、長崎南商業高校跡地、その他候補地を含めて整理し、早急に方向性を見いだしていきたい。



日吉青年の家